

《チャイルドラインデータ資料》 2021年度・第3四半期 【集計データから、子どもたちの状況を読み解く】

特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

《データ資料概要と注意点》

2021年10月～2021年12月のアクセス内容、データベースを集計し分析

チャイルドラインに寄せられた子どもたちの声にどのような傾向があるのか。チャイルドラインにおける“データベース”等を基に、集計しました。

- ・ 期間：《2021年度・第3四半期》2021年10月～2021年12月（速報値）
- ・ データ集計日：2022年2月3日
- ・ 集計数（分母）：

【トラフィックデータ】（件数・今回使用したデータのみ掲載）

	7月	8月	9月	3ヶ月計	10月	11月	12月	3ヶ月計
2020年					46,830	44,171	38,674	129,675
2021年	39,084	49,735	44,996	133,815	38,670	40,135	34,769	113,574

【データベース】（件数・今回使用したデータのみ掲載）

	7月	8月	9月	3ヶ月計	10月	11月	12月	3ヶ月計
2020年（全体）					14,032	12,011	12,031	38,074
2021年（全体）	13,758	13,098	11,606	38,462	12,490	14,594	12,004	39,088
2020年（会話成立）					4,415	4,155	4,073	12,643
2021年（会話成立）	3,904	3,570	3,713	11,187	4,034	4,882	3,875	12,791

※（全体）は会話成立、会話不成立、無言等を含んだ全体集計数 ※7月～9月は今回最新集計。他資料とはデータが異なる場合がある。

- ・ 表記の定義： 「％」＝上記項目の分母（集計した数）の割合
「件」＝データベースに入力されたアクセス・会話件数
「ポイント」＝パーセントポイント（他の％との比較）
- ・ データの種類： 【トラフィックデータ】 電話＝NTTコミュニケーションズ、チャット＝AI.BiSから取得
【データベース】 電話・チャット＝「受け手」が感じた内容を子どもが特定できないようプライバシーに配慮し、データベースとして集積
- ・ データの性質： データの誤入力や重複、未入力データがある等、今後、修正が生じる可能性があるため、「速報値」であることを前提として扱う必要がある
- ・ 報道関係の皆様へ： データ資料について取材、ご利用の際は、チャイルドライン支援センター（連絡先最終ページ）までご一報ください。

《今期のポイント》

この時期はCOVID-19の感染者数が減少した時期です。9月末に緊急事態宣言が解除され、感染や先行きの見えない「不安」な気持ちは減少したようです。学校では遠足、修学旅行、文化祭といった様々な行事が行われました。行事など盛んなこの時期は例年、学校での人間関係の問題が増えてきます。半面、それまで我慢していた行事ができることへの「うれしい・たのしい」気持ちを持った子どもも多かったのではないのでしょうか。

また11月はチャイルドライン全国キャンペーンを実施しました。子どもへの広報や実施体制の強化をおこなったことが発信、着信件数、着信率に反映されています。

【前四半期（2021年7月～9月）との比較】

今期（2021年10月～12月）、年齢（会話成立）では、「中卒～18歳」の割合が減り、「小学生高学年」が増えています。（P7）コロナ禍で家庭のオンライン環境が整備され、小学生にタブレットが配布されています。そのような環境下でオンラインチャットが11月に2週間毎日開設されたことが一因かもしれません。

主訴では、「学校」の割合が増え、その分「家庭」「自分」が減っています。（P10）今期は学校行事の多い時期であることが要因と考えられます。「学校」の割合が増えたことに関連し、関係性の「友人・知人」の割合も増えています。（P15）

アクセスした動機では、お試しの割合が増えています。（P11）11月の全国キャンペーンに合わせての広報活動により、チャイルドラインを知ってくれた子どもが多かったのかもしれません。

【前年同期（2020年10月～12月）との比較】

年齢（会話成立）については、前四半期と同様の傾向が見られます。（P7）

主訴については、「性」の割合が増え、「自分」が減っています。（P10）また、気持ちでは「不安」の割合が減り、「うれしい・たのしい」「困惑・困っている」が増えています。（P18）コロナ禍が少し落ち着いたこの時期、人も行事もさまざま動き出しました。その結果として、楽しい内容や性にまつわる内容が増えたのかもしれません。

【子どもの声】※個人が特定されないようプライバシーに配慮して再構成しています。

▶文化祭で責任のある仕事を任されていてやりがいがある。クラスの子たちがもう少し協力してくれるといいんだけど。

▶好きな先輩とイルミネーションを見に行く約束をして緊張してドキドキしてる。

▶受験勉強してて、難しかった問題解けました！褒めてください！

▶修学旅行のグループが同じになって仲良くなれた友だちから「修学旅行にゲーム持ってきて」と言われた。できれば持っていきたいけど、どうしよう。

▶仲良くなった子とケンカをしちゃって、その後普通に話すことが出来なくなりました。どうしたら元の様に話せるかな...

▶友だちがいじめられてるところを見てしまったんだけど、何もできなかった。ほんとは助けてあげたかったのに。もっと強い心があれば助けられたのに。

▶自分の進路のことで親がもめている。お金のことなんだけど...仲が悪くなってほしくないし、進学はあきらめた方がいいかなって思っちゃう。

▶彼女から迫られて、断りきれずやってしまった...大丈夫だったかな...

▶弟がその時の気分で私にあったってるのがけっこう傷つく。いちいち嫌なことを言うから許せなくてケンカになってしまう。

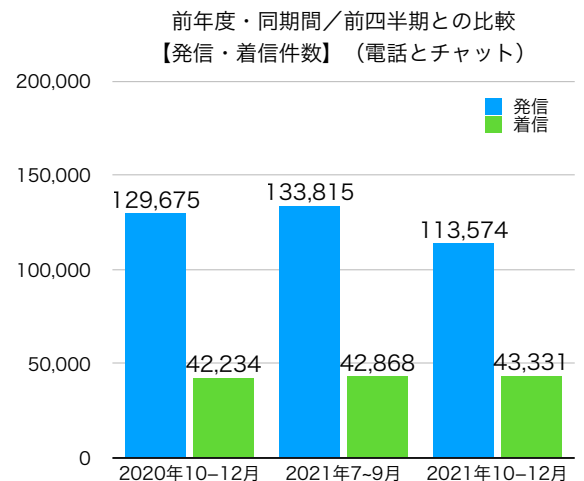
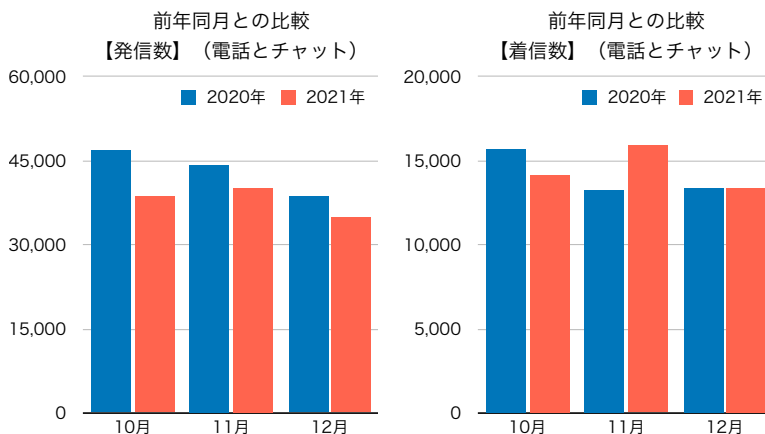
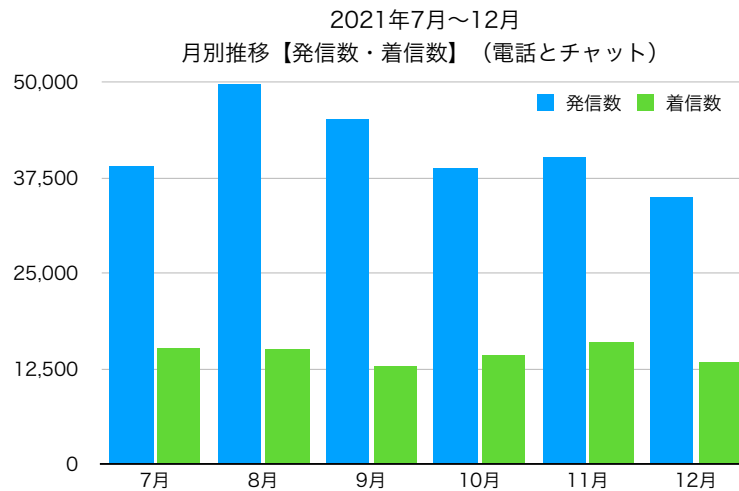
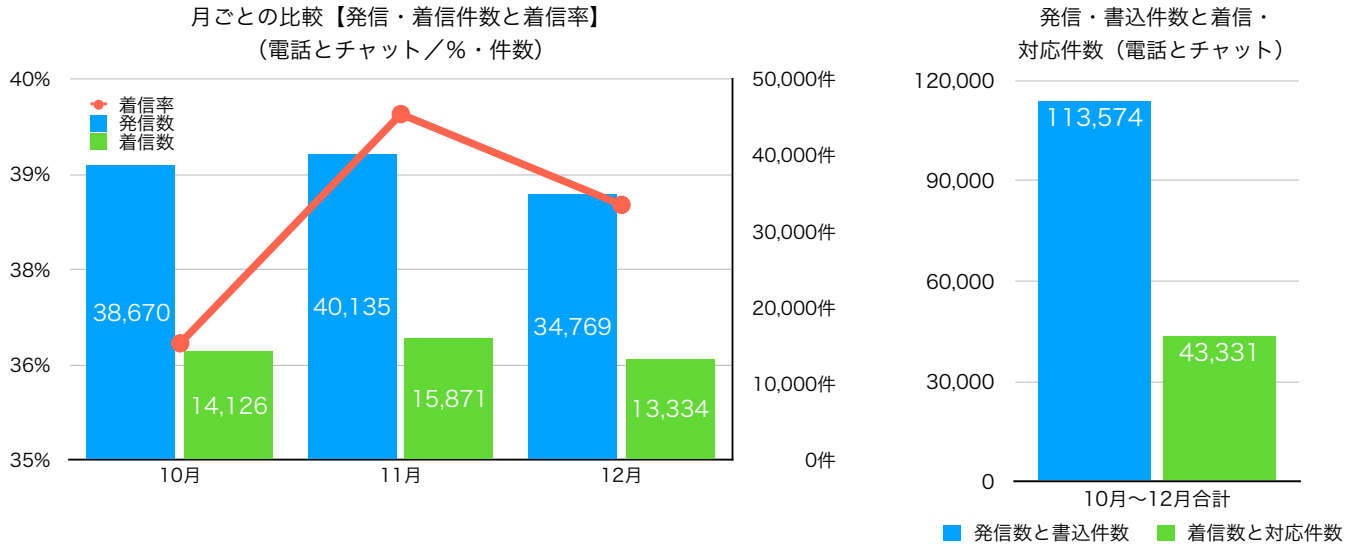
▶お母さんから毎日頭を叩かれるし、ほっぺをつねられる。お父さんは知ってるのに何もしてくれない。家族に話せる人なんかいないし、居場所もない。

▶ワクチンを受けに行っただけど、やっぱり怖くなって「受けません」と言ったら医者に「赤ちゃんじゃないのに」って言われてしまった。めっちゃ落ち込んだ上に、親にも叱られた。

《トラフィックデータ／発信数・着信数》

トラフィックデータの発信数・着信数は、この3ヶ月では、2021年の11月に発信数・着信数ともに多かった。今期11月にはキャンペーンを実施して、実施体制を拡充したことが関係している。

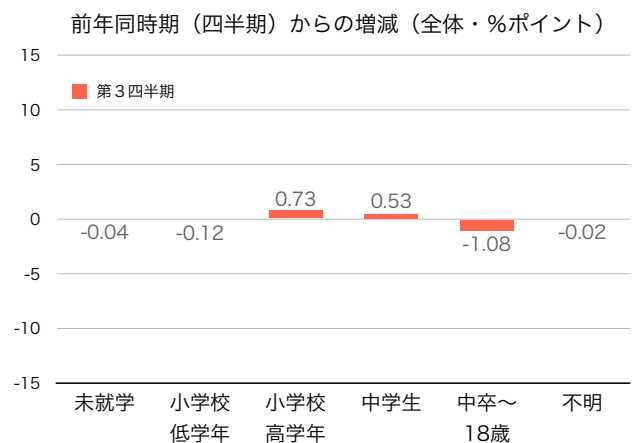
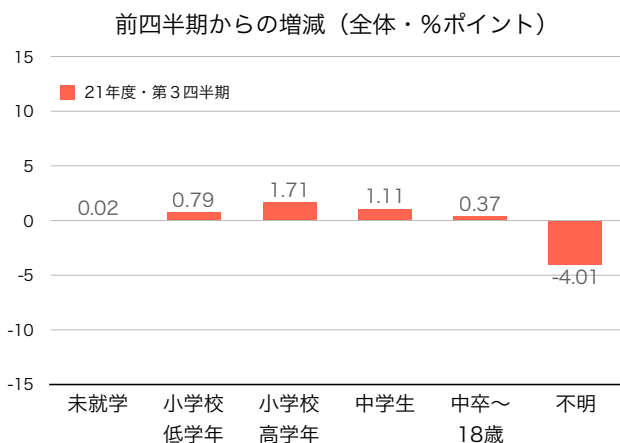
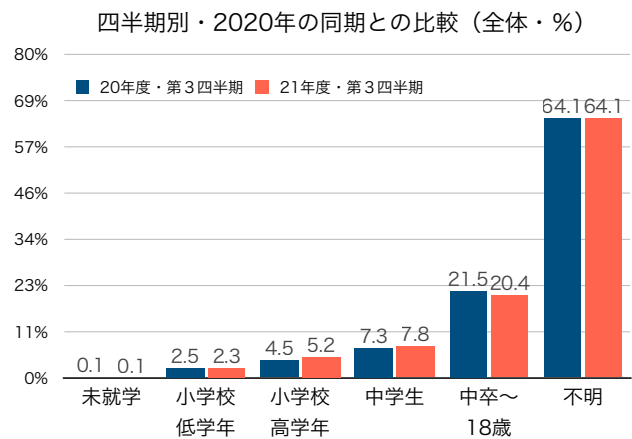
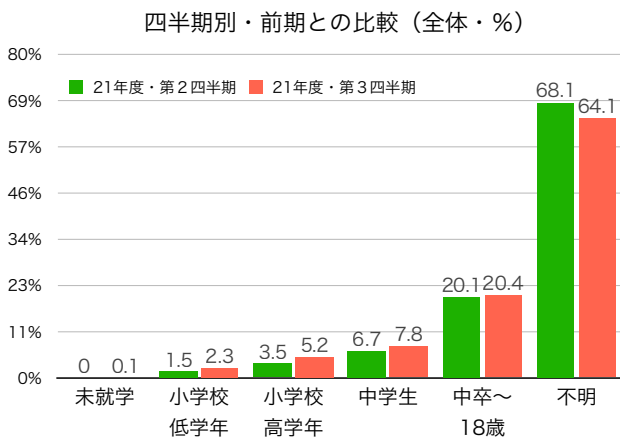
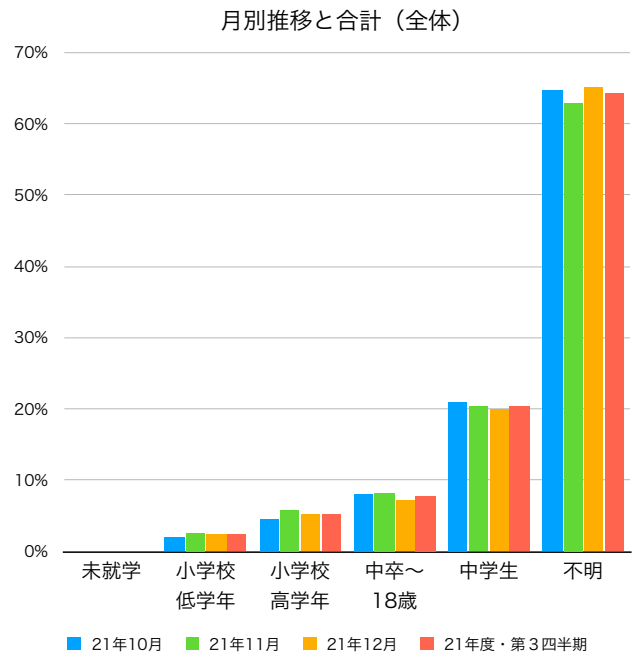
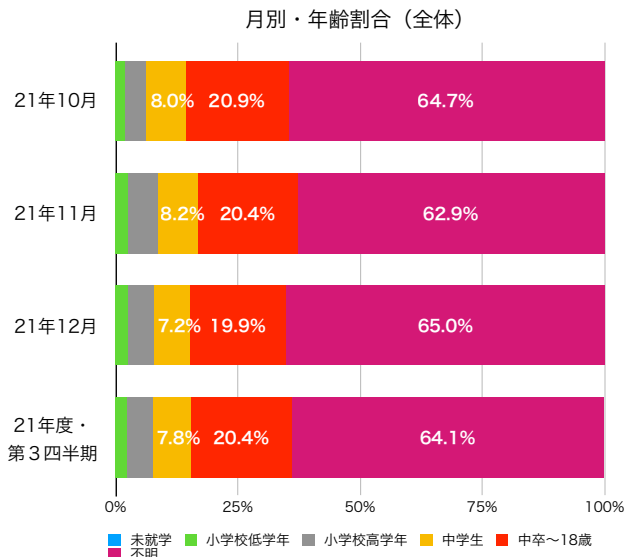
今期は、前期に比べて「発信数」は2万件以上減少、前年同期においても、1万6千件減少した。着信数は、前期、前年同期とそれぞれ比べて、いずれも増加した。



《データベース・年齢（全体）》

データベースにおける、会話成立・会話不成立・無言などを含めた「全体」について「年齢」を軸に、集計した。年齢割合は、全体として会話不成立や無言などが多い（約7割）ので「不明」が多い。

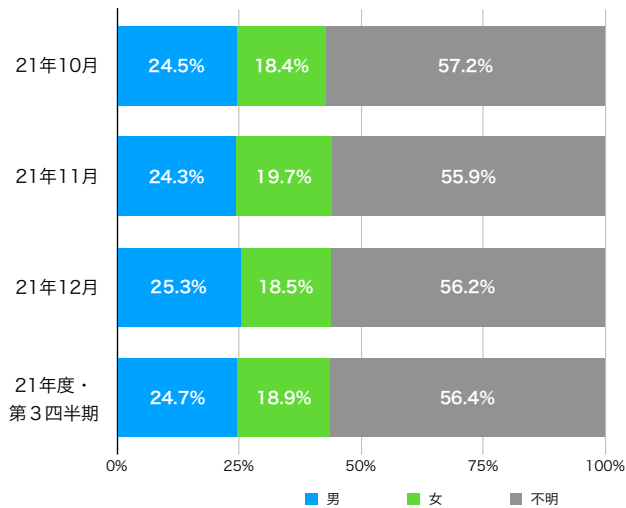
今期は、11月に年齢がわかった割合が増加している。また、前期比においても、年齢がわかる割合が増加している。



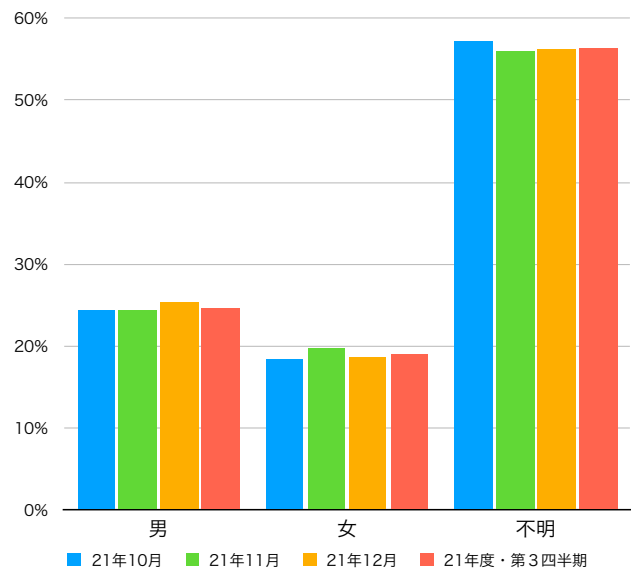
《データベース・性別（全体）》

データベースにおける、会話成立・会話不成立・無言などを含めた全体について、「性別」を軸に、集計した。前項と同じく、「不明」の割合が多い。また、前期比では、性別がわかった割合が増加した一方で、前年同期比では、男性の割合がわずかに減少し不明が増加している。

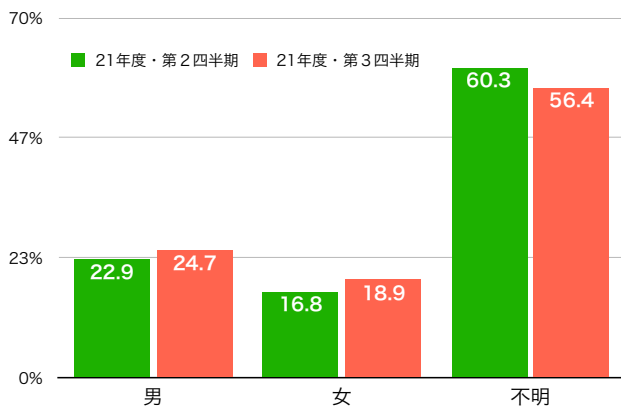
月別・性別割合（全体）



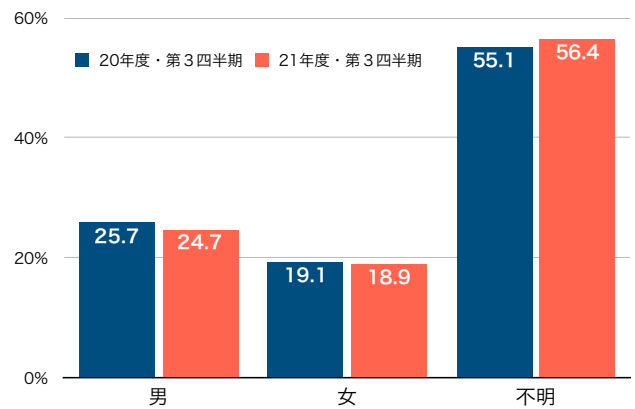
月別推移と合計（全体）



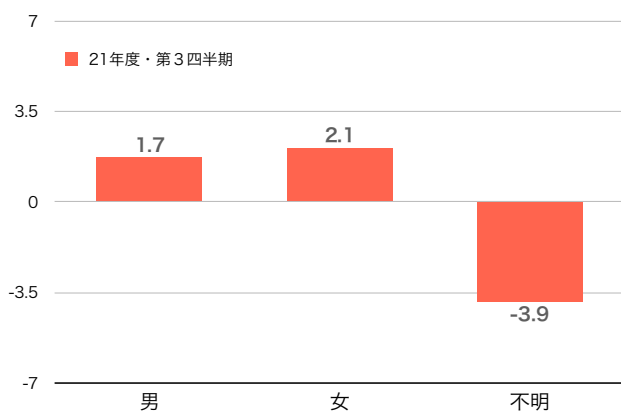
四半期別・前期との比較（全体・%）



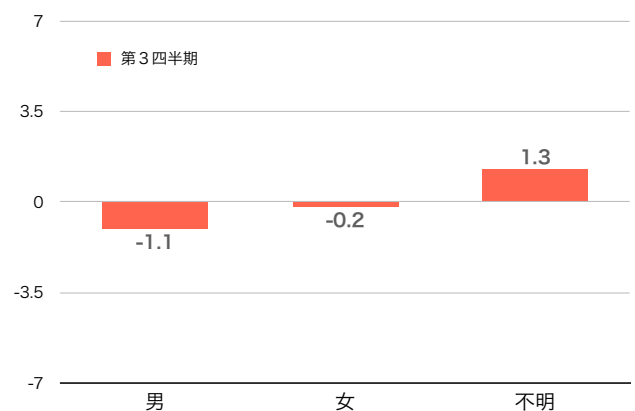
四半期別・2020年の同期との比較（全体・%）



前四半期からの増減（全体・%ポイント）



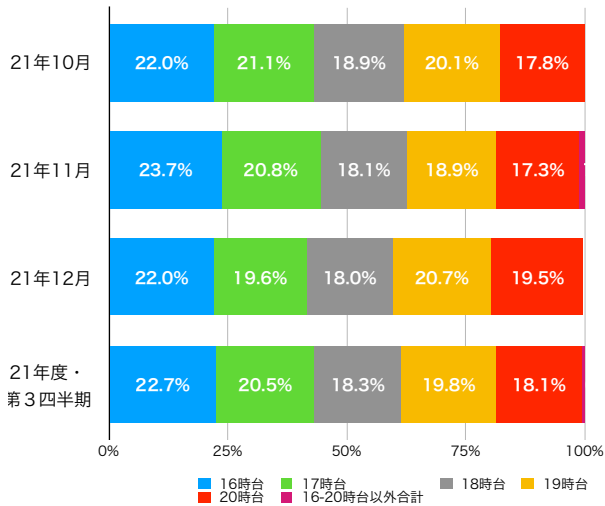
前年同時期（四半期）からの増減（全体・%ポイント）



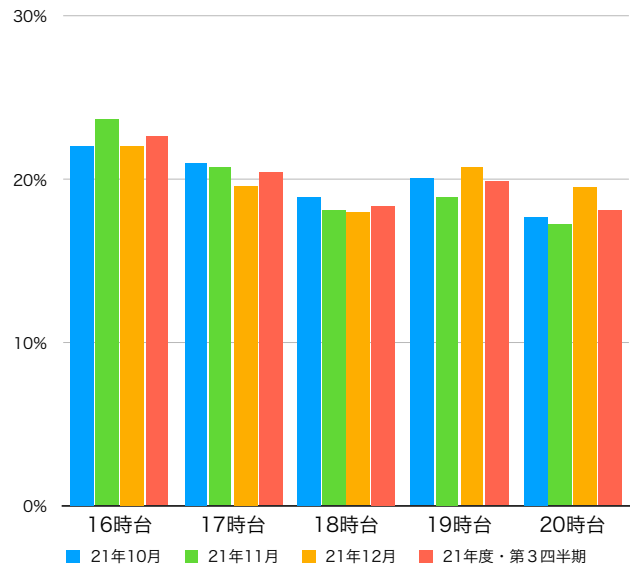
《データベース・時間帯（全体）》

データベースにおける、会話成立・会話不成立・無言などを含めた全体について、「時間帯」を軸に、集計した。16時台がやや受信が多い傾向にある。18・20時台はやや少ないが、実施体制（回線数や人数）も関係しているので、目立った傾向はわからない。一方で、前期比では16時～18時台が増加し、後半にかけて減少した。前年同期比においては、17時台がやや増加、20時台が減少した。

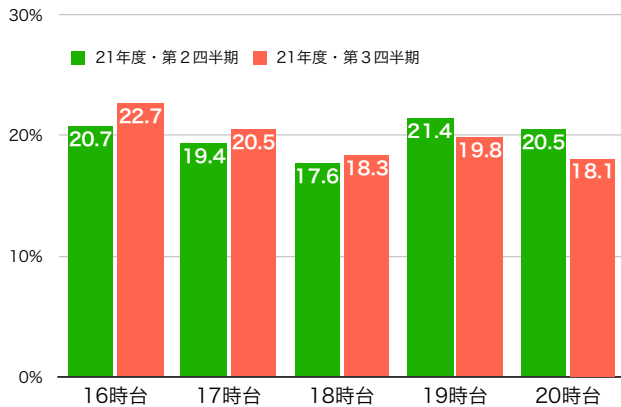
月別・時間帯割合（全体）



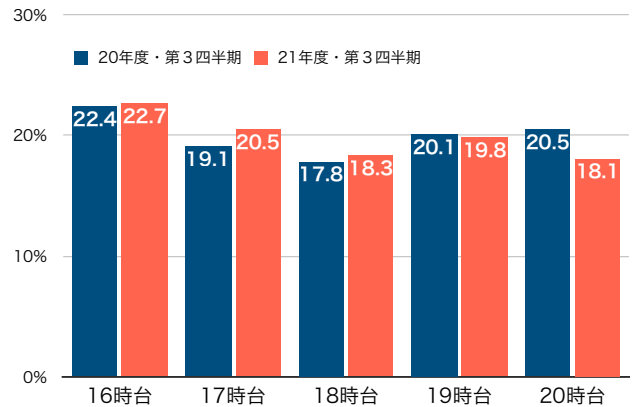
月別推移と合計（全体）



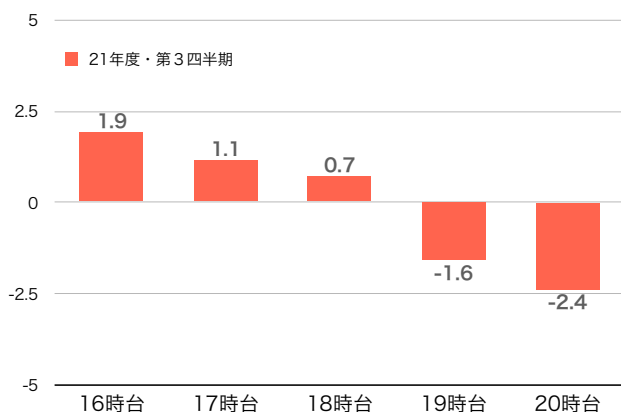
四半期別・前期との比較（全体・％）



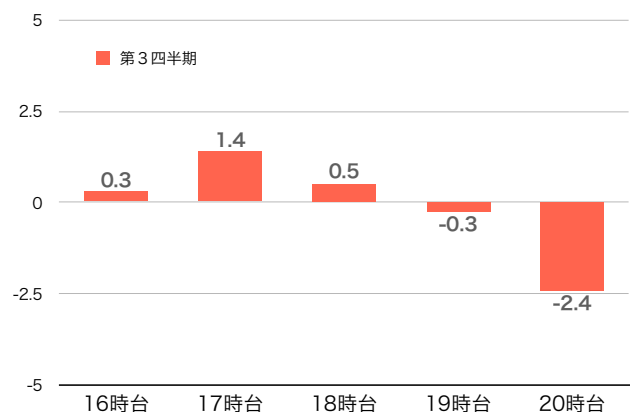
四半期別・2020年の同期との比較（全体・％）



前四半期からの増減（全体・％ポイント）



前年同期（四半期）からの増減（全体・％ポイント）

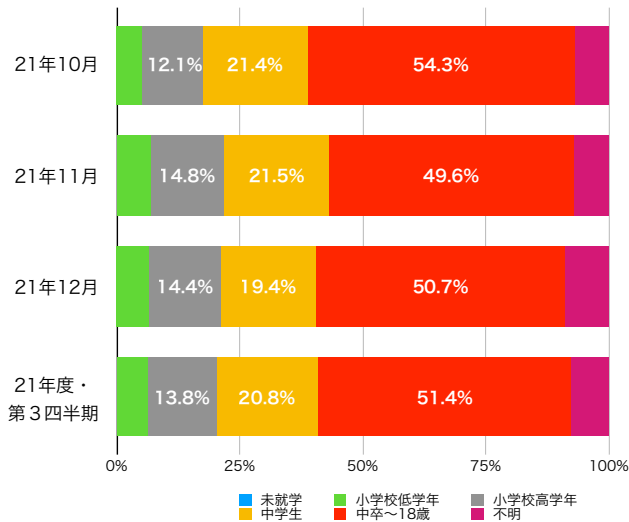


《データベース・年齢（会話成立）》

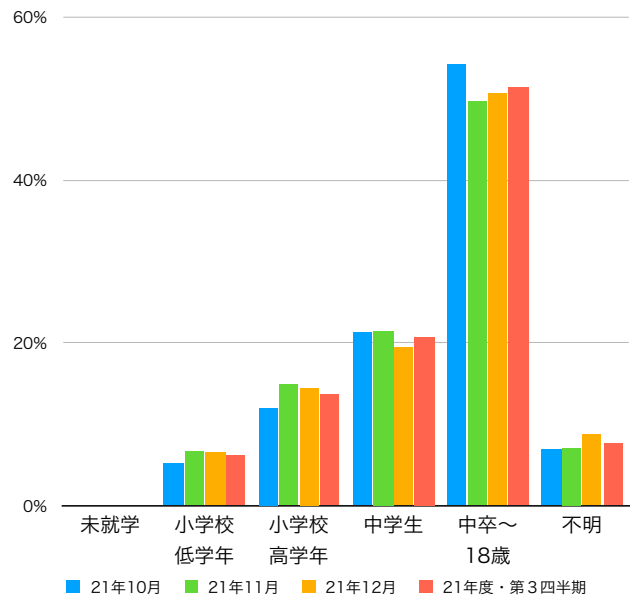
ここからはデータベースの「会話成立」に絞ったデータを紹介する。まず「年齢」別の集計から。

年齢の割合は、3ヶ月通じて高校年齢割合が多い（約5割）一方で、10月は小学校低学年が少ない。また、前期比は、高校年齢が下がり、小学校高学年が増加するなど変化が大きかった。前年同期比においても、高校年齢の割合が減少した。

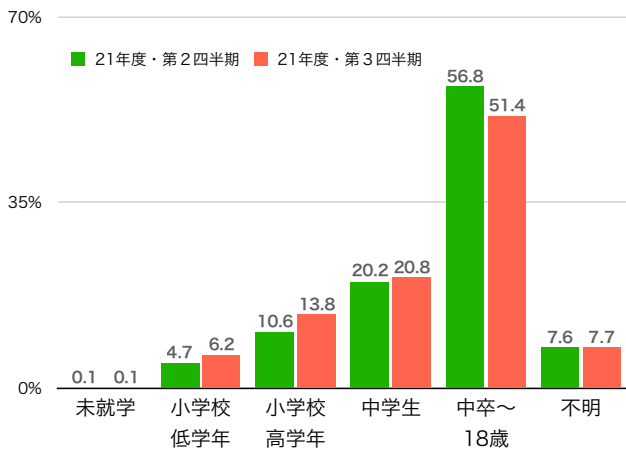
月別・年齢割合（会話成立）



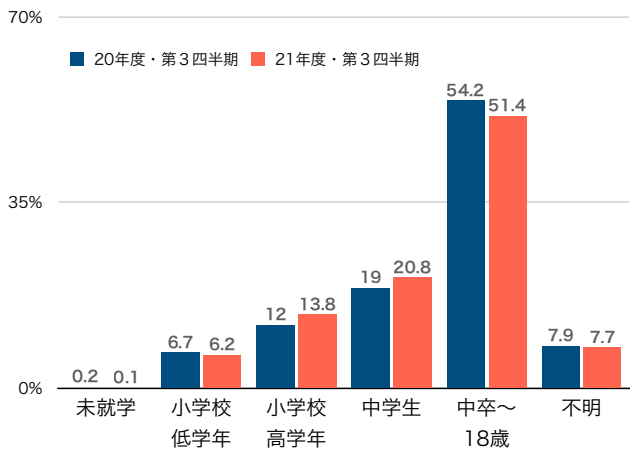
月別推移と合計（会話成立）



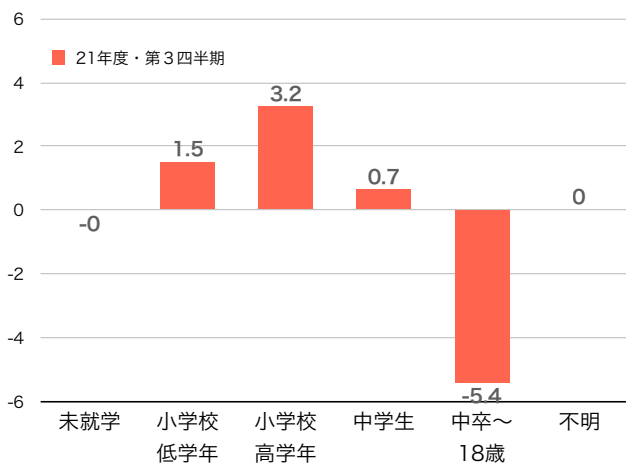
四半期別・前期との比較（会話成立・％）



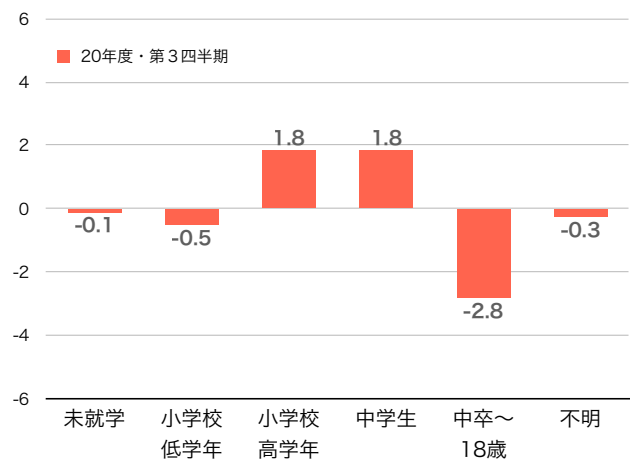
四半期別・2020年の同期との比較（会話成立・％）



前四半期からの増減（会話成立・％ポイント）



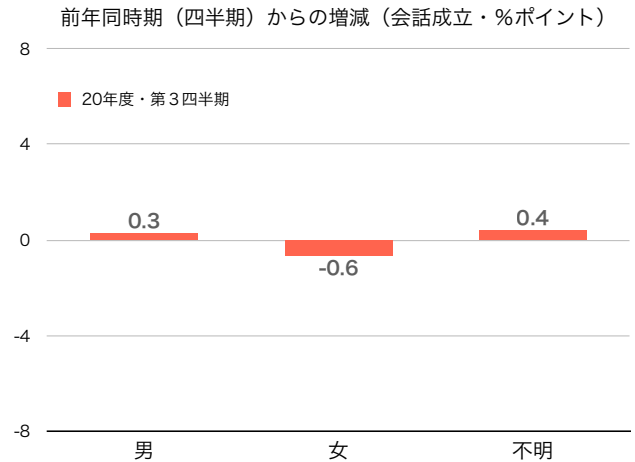
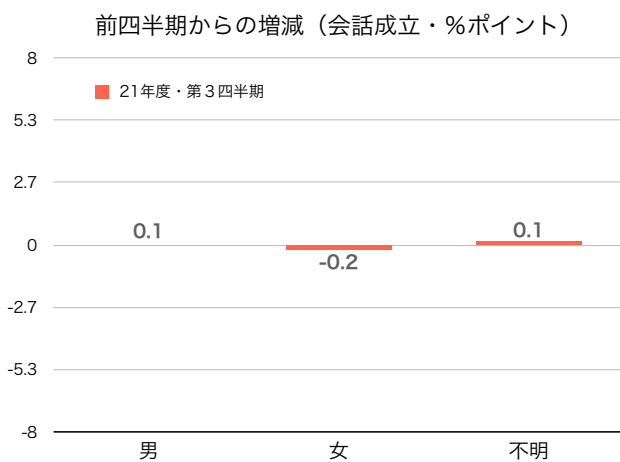
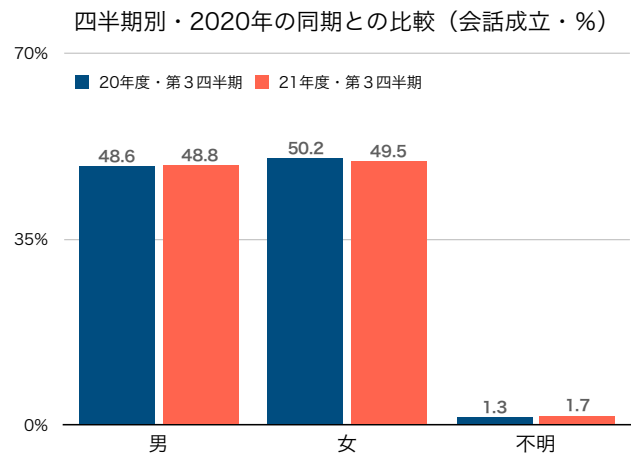
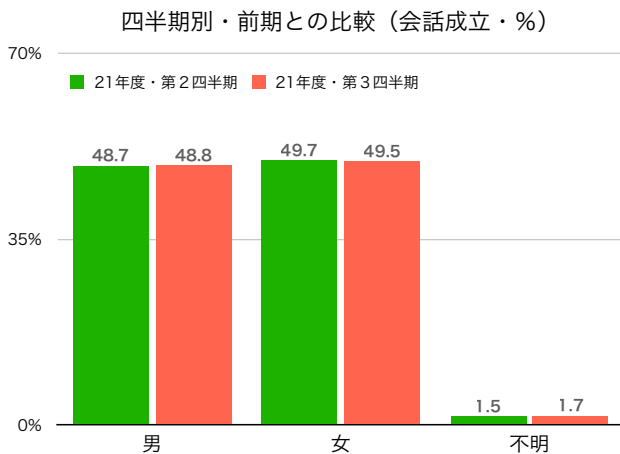
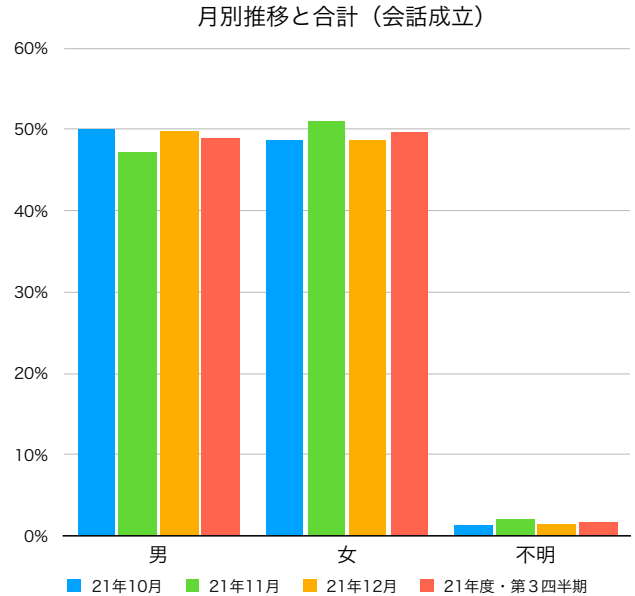
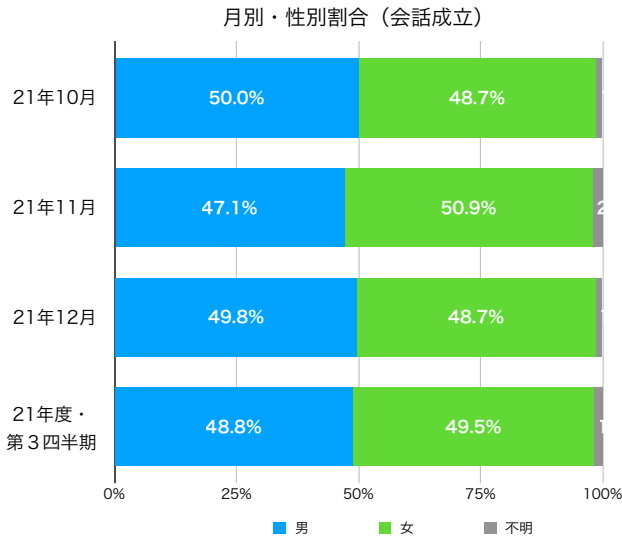
前年同期（四半期）からの増減（会話成立・％ポイント）



《データベース・性別（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「性別」を軸に集計した。男女ともに割合に大きな変化はないが、11月にやや女性割合が増加している。

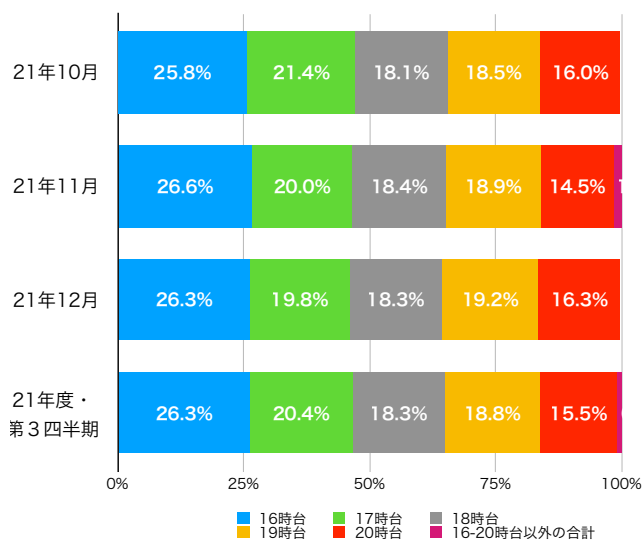
前期比ならびに前年同期比においては、大きな差はなかった。



《データベース・時間帯（会話成立）》

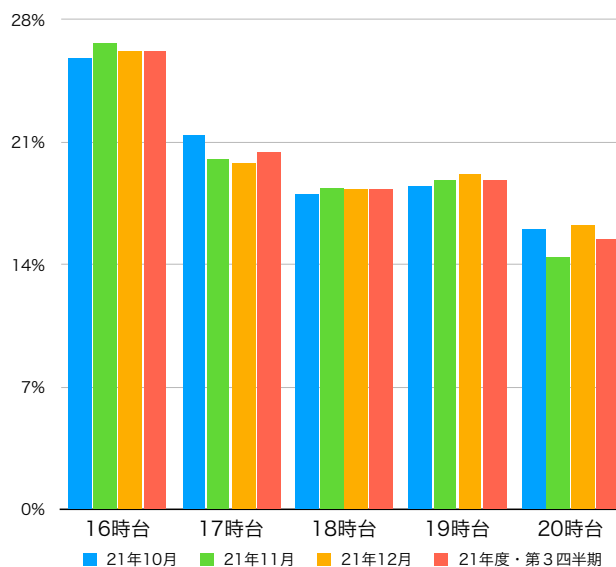
データベースの「会話成立」の中の「時間帯」を軸に集計した。各時間帯とも特に大きな変化は見られない。前期比では、17時台に増加が見られ、19・20時台にやや減少した。前年同期比では、若干変化はあるがほぼ同水準だった。

月別・時間帯割合（会話成立）

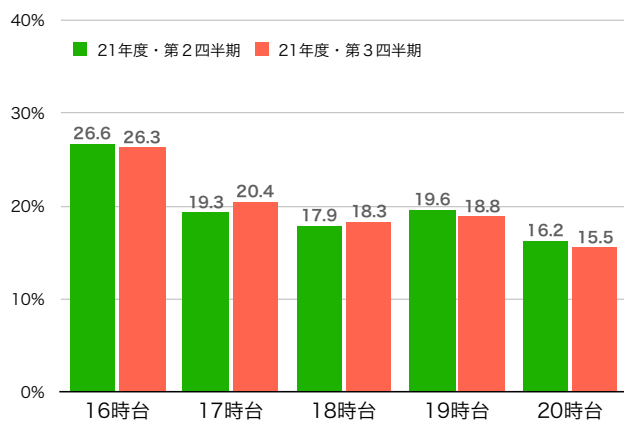


※16-20時台以外の合計=11月にキャンペーンで他の時間帯も開設したため集計。

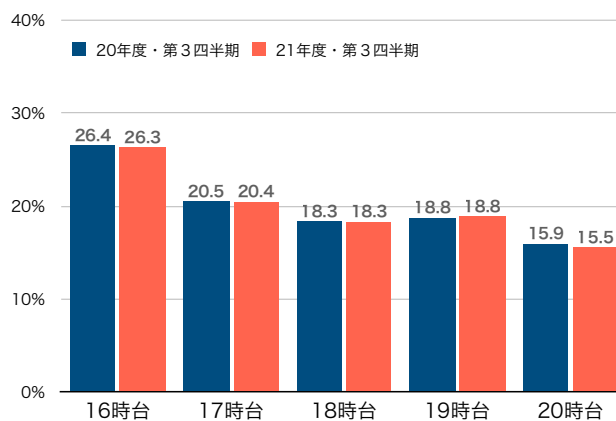
月別推移と合計（会話成立）



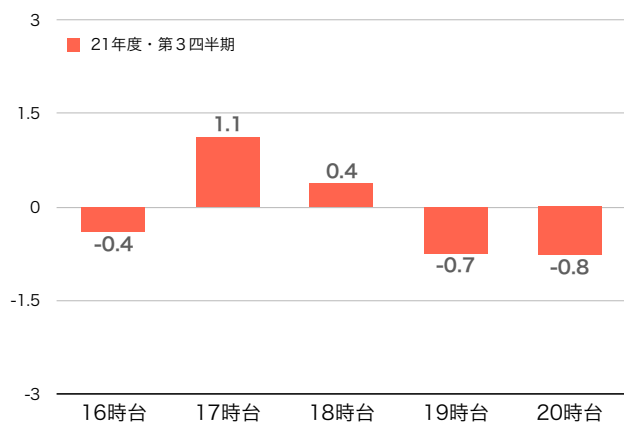
四半期別・前期との比較（会話成立・％）



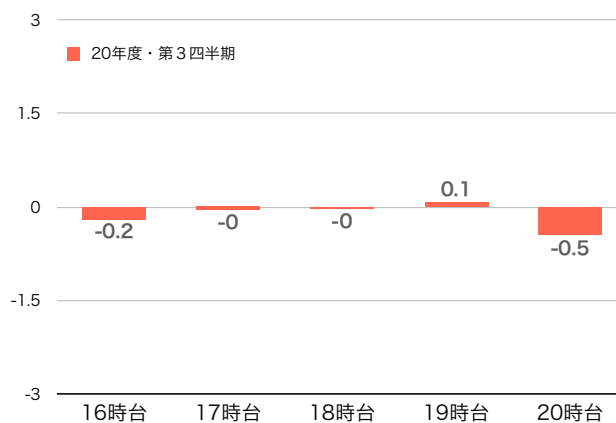
四半期別・2020年の同期との比較（会話成立・％）



前四半期からの増減（会話成立・％ポイント）



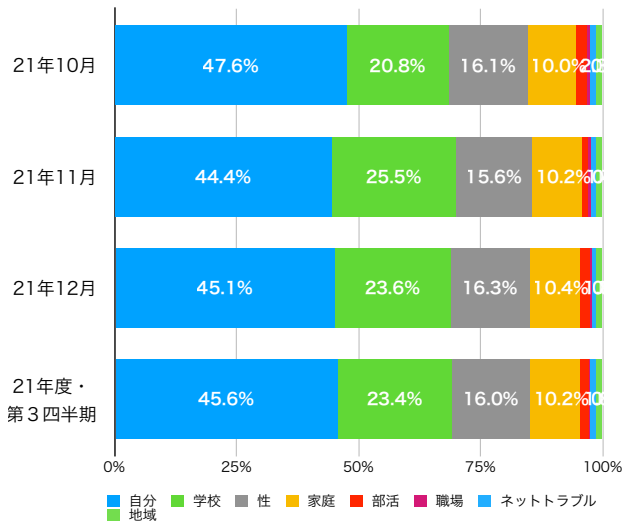
前年同期（四半期）からの増減（会話成立・％ポイント）



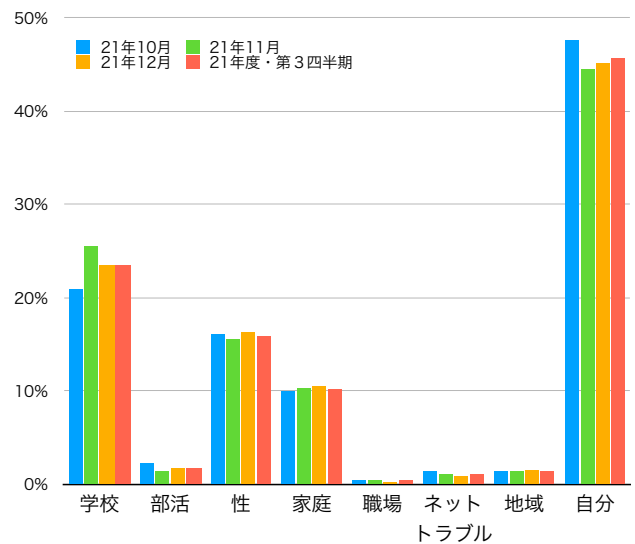
《データベース・主訴【大項目】（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「主訴【大項目】」を軸に集計した。10月に「自分」の割合がやや増加しているが、そのほかは大きな変化はない。前期比では「学校」が大きく増加し、「自分」「家庭」が減少した。前年同期比においては、「性」が増加した一方で、「自分」が減少した。

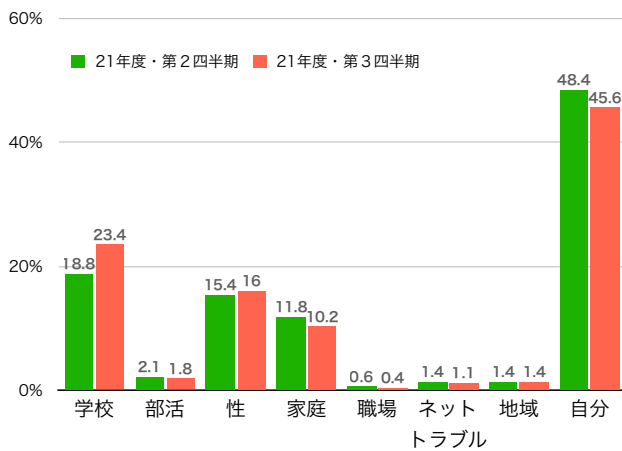
月別・年齢割合（会話成立）



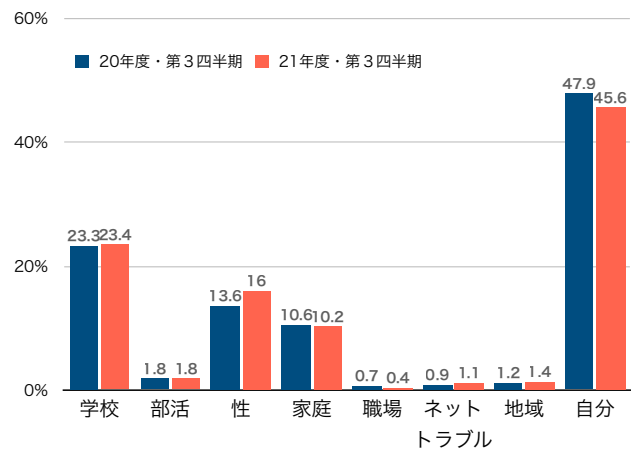
月別推移と合計（会話成立）



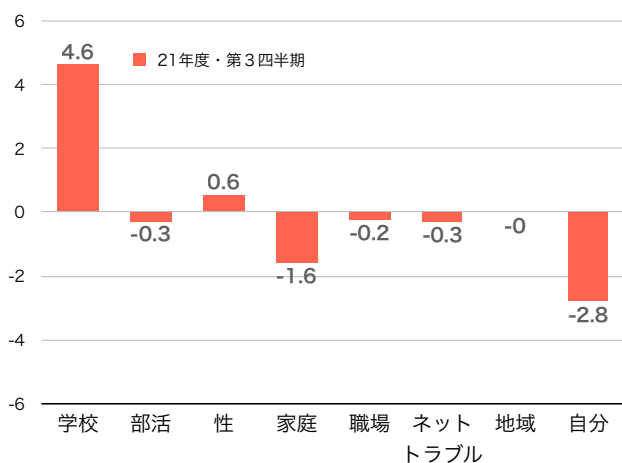
四半期別・前期との比較（会話成立・％）



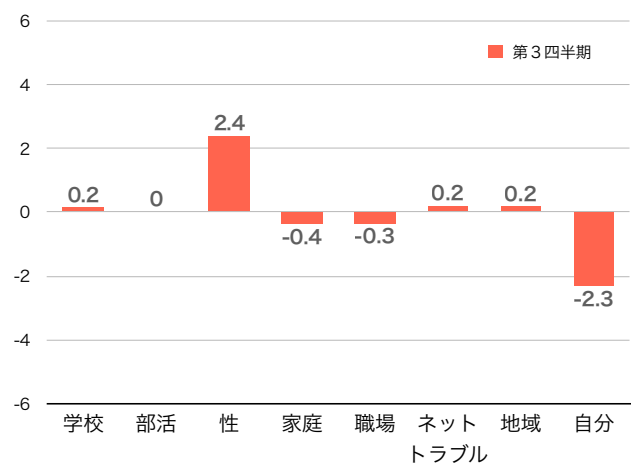
四半期別・2020年の同期との比較（会話成立・％）



前四半期からの増減（会話成立・％ポイント）



前年同期（四半期）からの増減（会話成立・％ポイント）

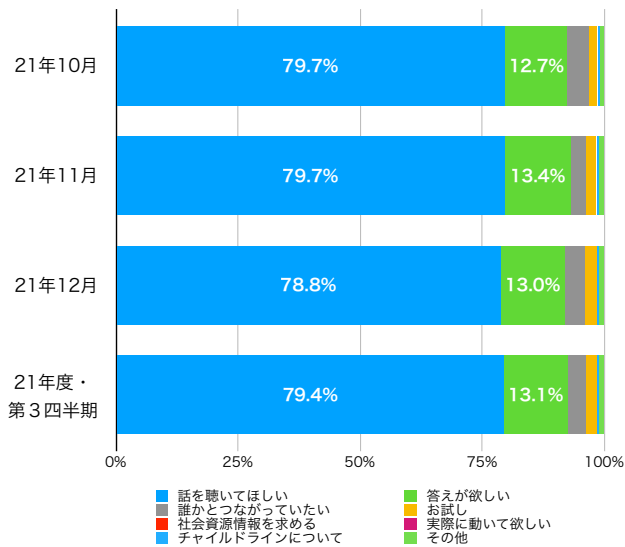


《データベース・動機（会話成立）》

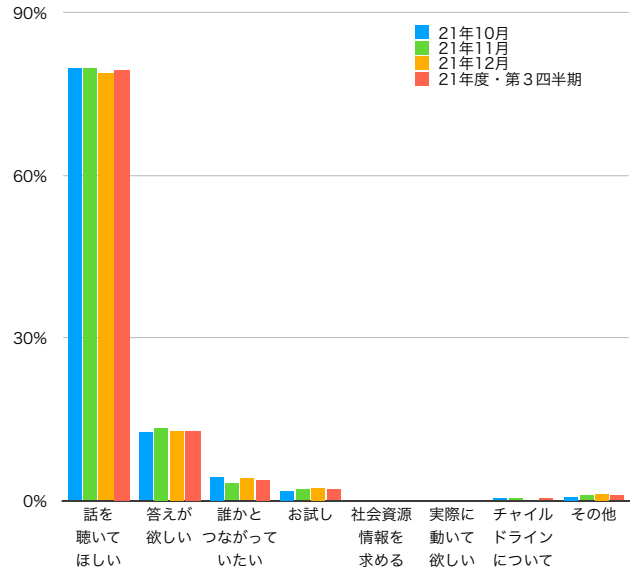
データベースの「会話成立」の中の「動機」を軸に集計した。大きな変化は見られない。

前期比は「お試し」がやや増加し、「話を聴いてほしい」がやや減少した。前年同期比では「話を聴いてほしい」がやや増加、そのほかの4項目が微減している。

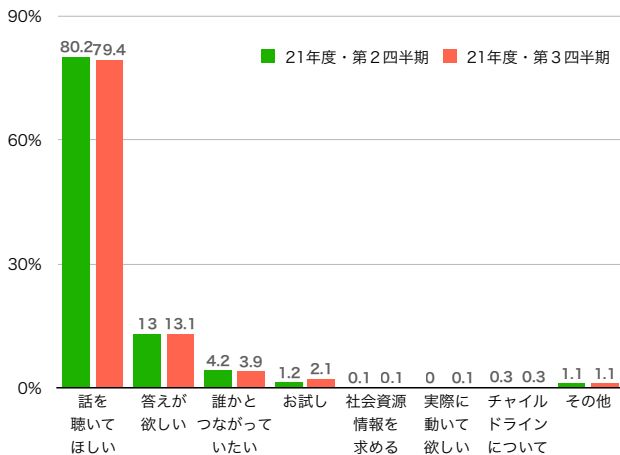
月別・年齢割合（会話成立）



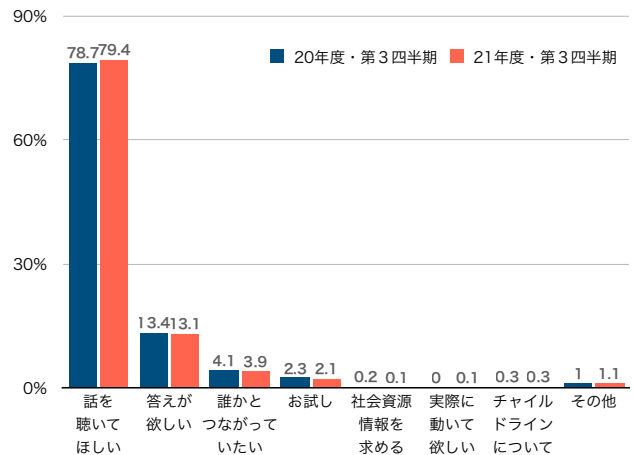
月別推移と合計（会話成立）



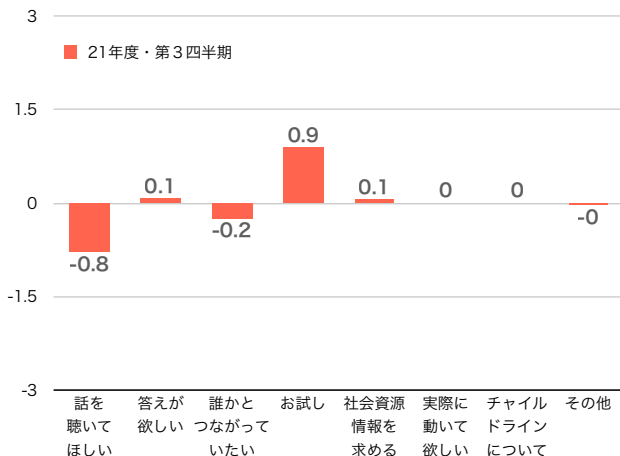
四半期別・前期との比較（会話成立・％）



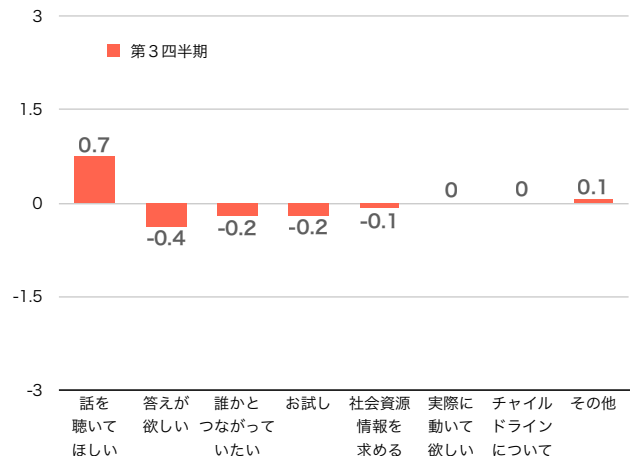
四半期別・2020年の同期との比較（会話成立・％）



前四半期からの増減（会話成立・％ポイント）



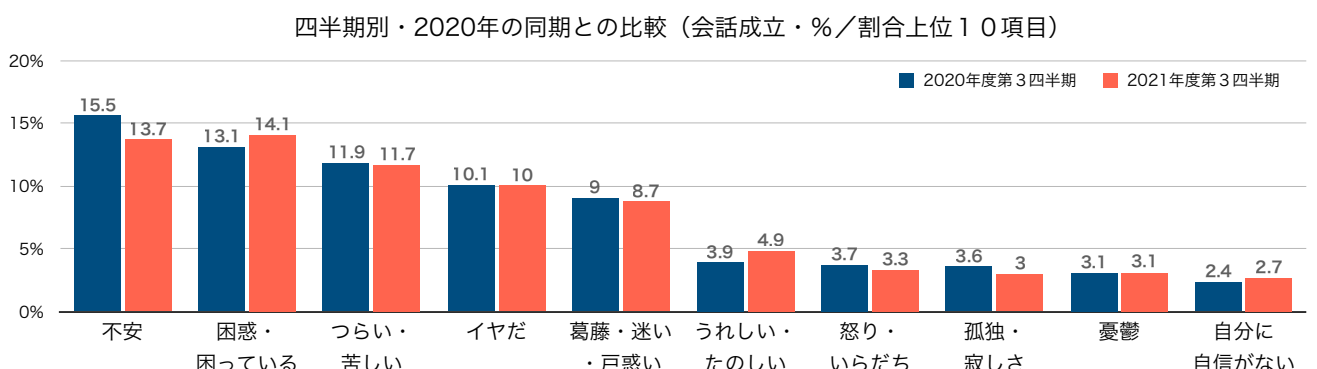
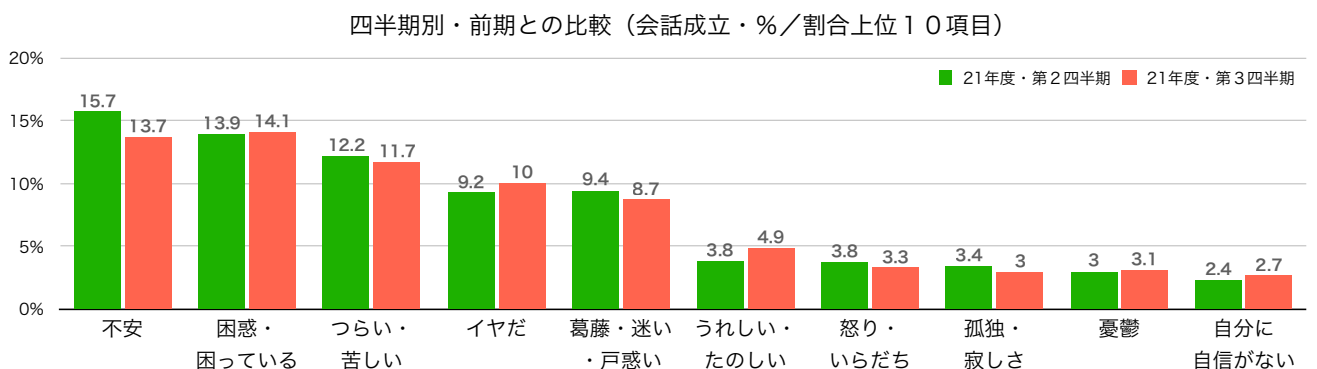
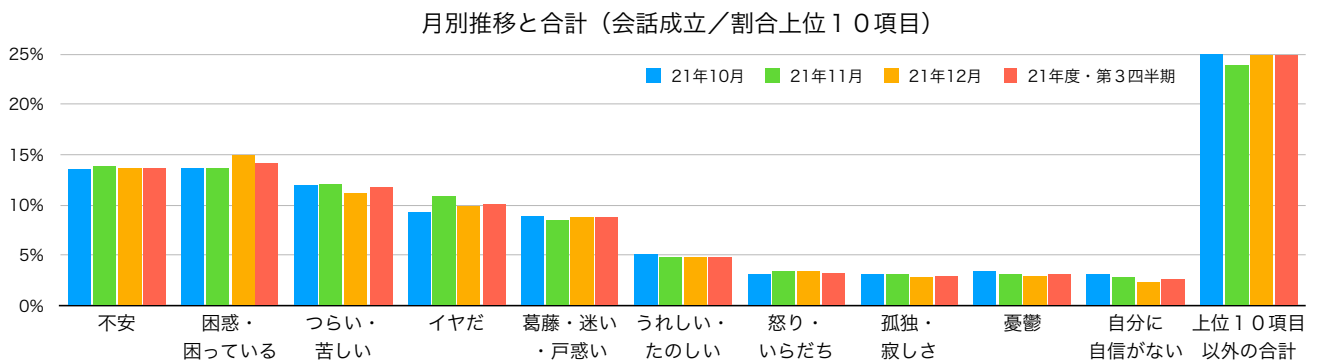
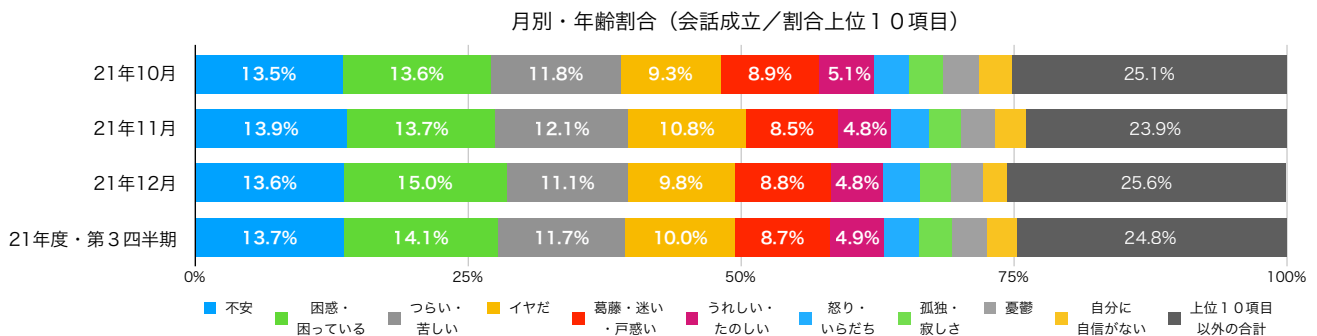
前年同期（四半期）からの増減（会話成立・％ポイント）



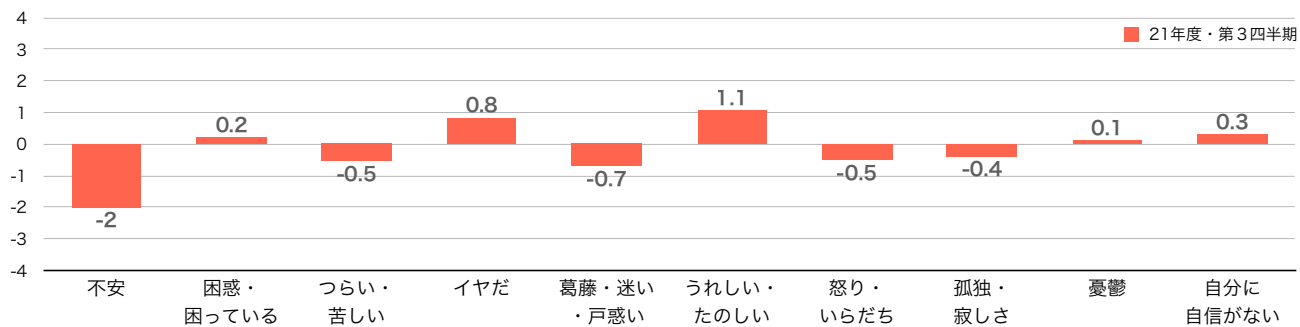
《データベース・気持ち（会話成立）》

データベースの「会話成立」の中の「気持ち」を軸に集計した。ここでは項目が多いので、「割合の高い上位10項目」を基本にまとめた。12月に「困惑・困っている」がやや増加した。

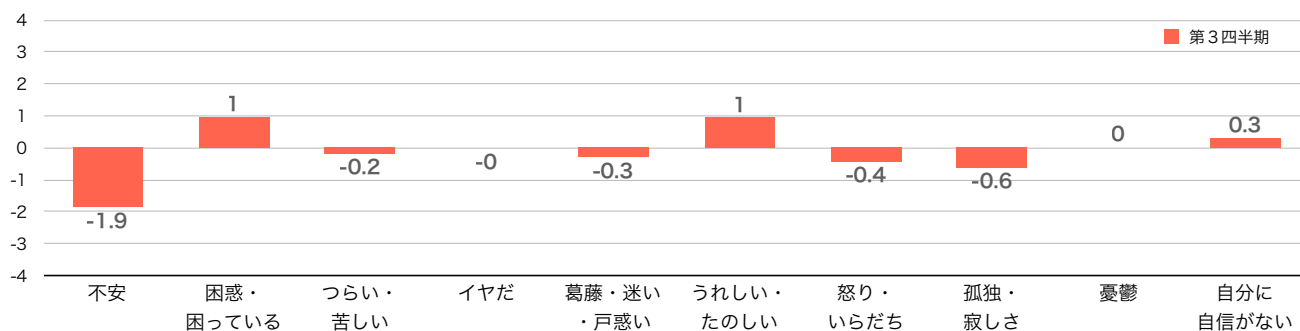
前期比では、「イヤだ」「うれしい・楽しい」がやや増加したのに対し、「不安」が減少、ほかにも微減項目があった。前年同期比では、「困惑・困っている」「うれしい・楽しい」がやや増加し、「不安」が減少、そのほかに微減した項目があった。



前四半期からの増減（会話成立・%ポイント／割合上位10項目）

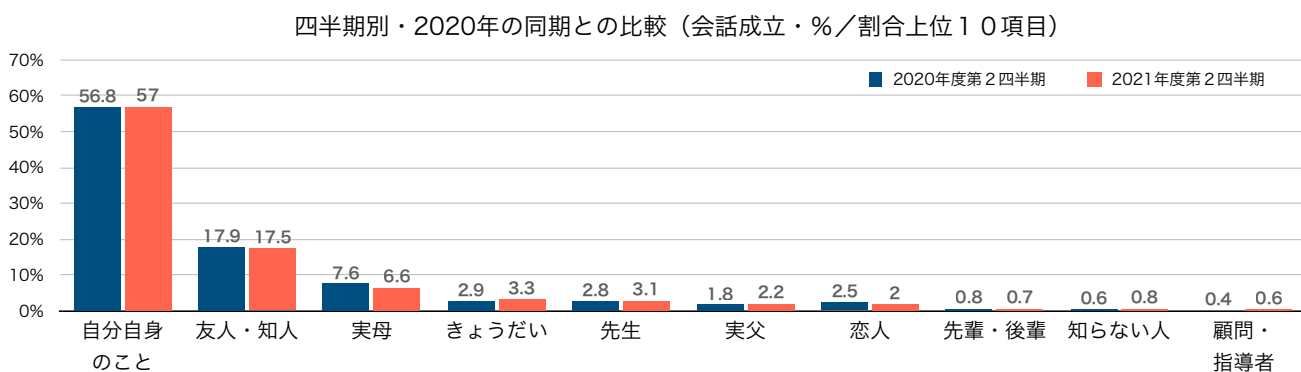
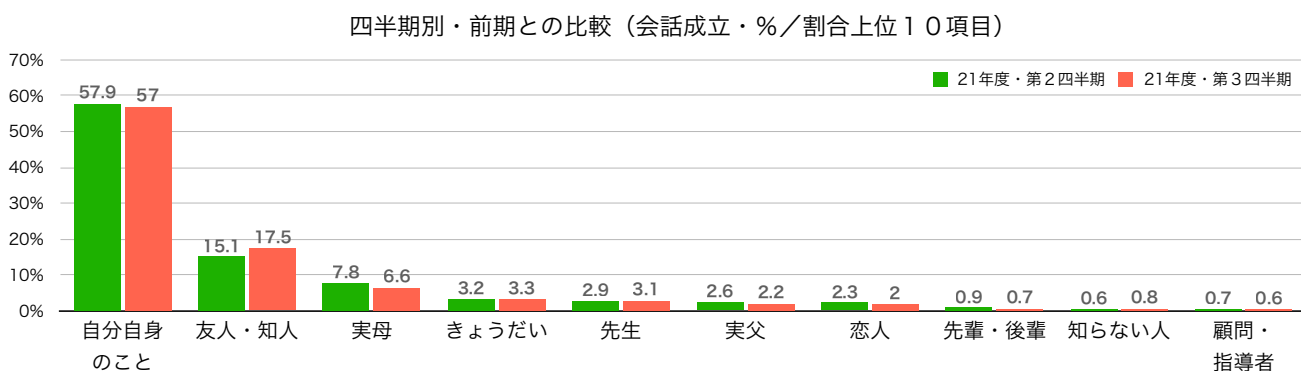
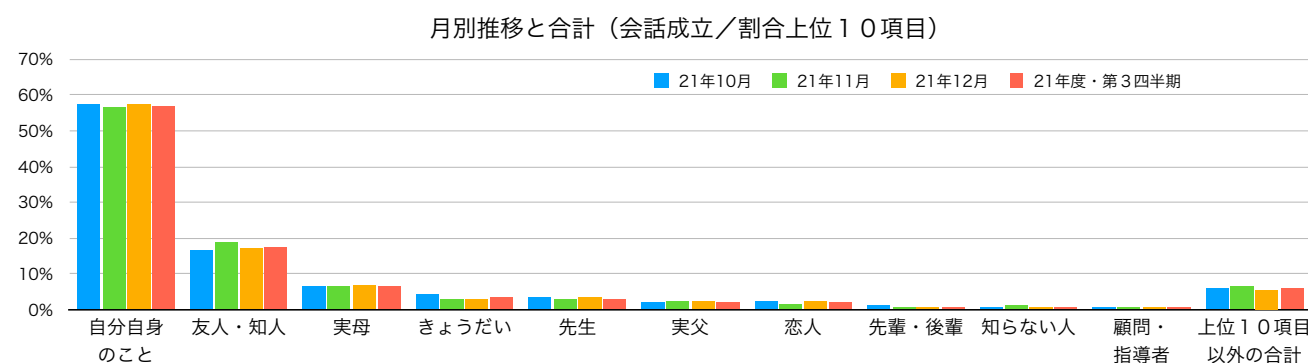
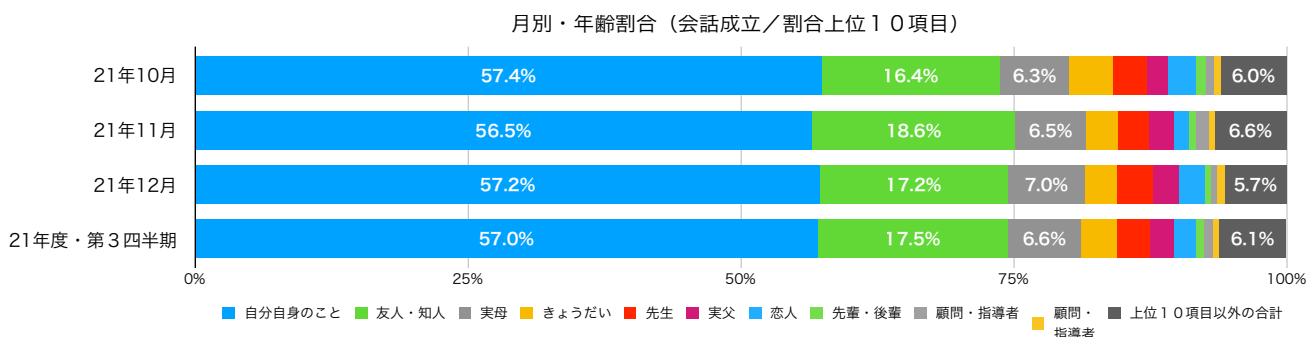


前年同時期（四半期）からの増減（会話成立・%ポイント／割合上位10項目）

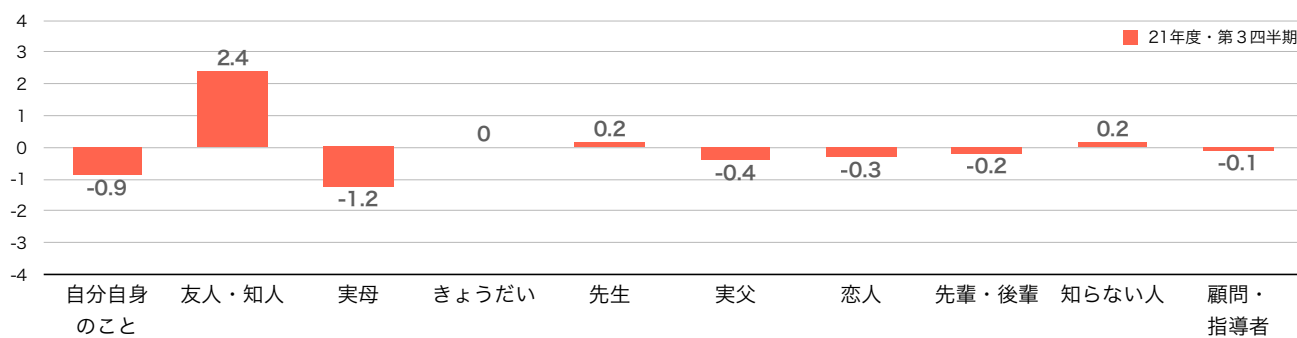


《データベース・関係性（会話成立）》

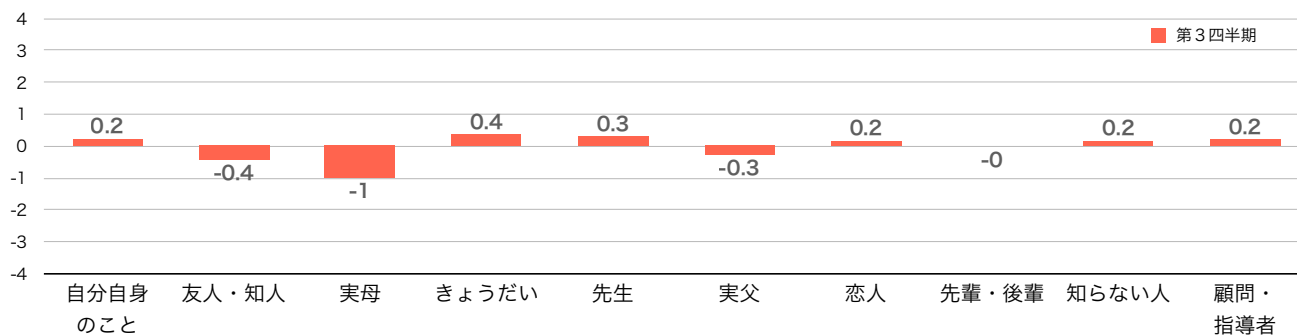
データベースの「会話成立」の中の「関係性」を軸に集計した。11月に「友人・知人」がやや増加し、「自分」がわずかに減少している。前期比では、「友人・知人」が増加した。



前四半期からの増減（会話成立・%ポイント／割合上位10項目）



前年同時期（四半期）からの増減（会話成立・%ポイント／割合上位10項目）



《データベース・背景に希死念慮がある（会話成立）》

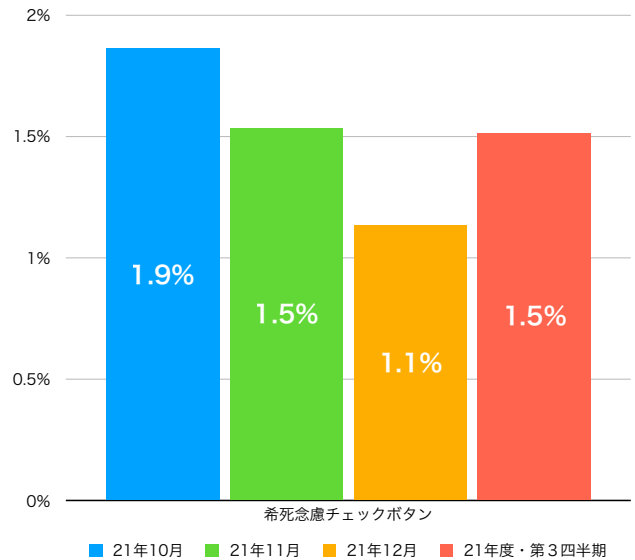
データベースの「会話成立」のうち、内容の背景に「希死念慮があるケース」に絞って集計した。集計数が少ないため、大きな変化はわからない。前期比では3件減少した。特に12月に減少している。

※見出しについて：今回、前回資料から見出しを変更いたしました。下記のグラフの内容は同じ形式の集計となっております。

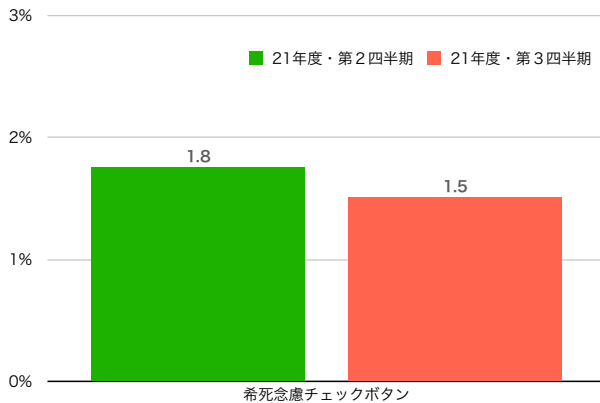
背景に希死念慮がある件数

年月	件数
21年10月	71件
21年11月	75件
21年12月	44件
合計	194件

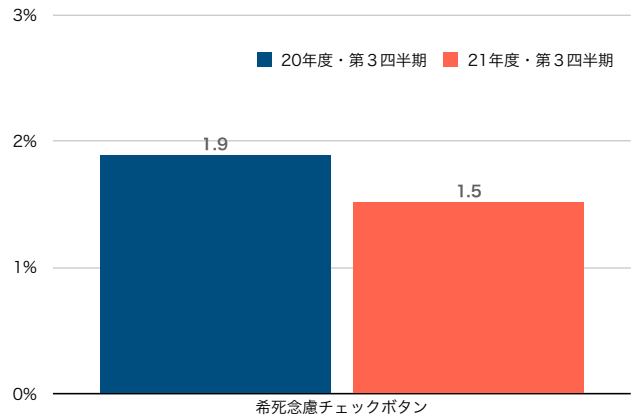
月別推移と合計（会話成立）



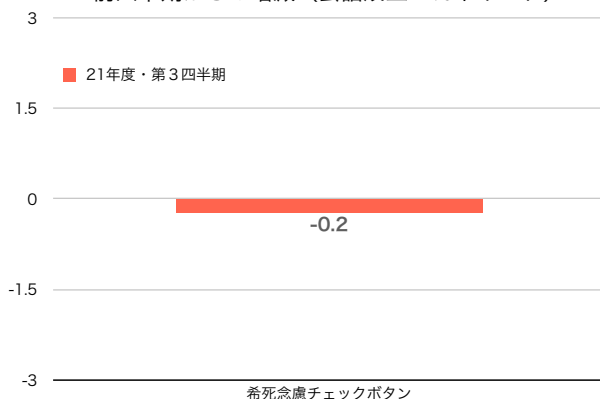
四半期別・前期との比較（会話成立・%）



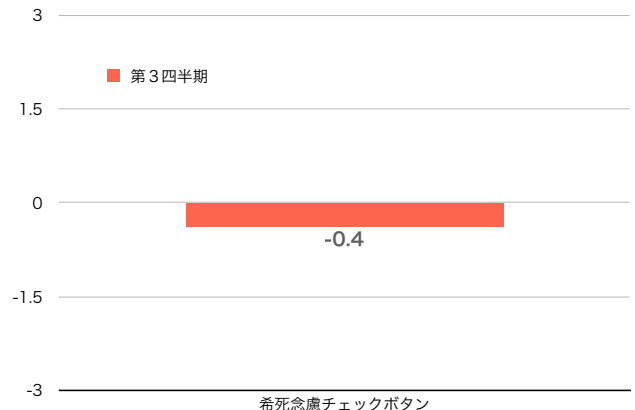
四半期別・2020年の同期との比較（会話成立・%）



前四半期からの増減（会話成立・%ポイント）



前年同時期（四半期）からの増減（会話成立・%ポイント）

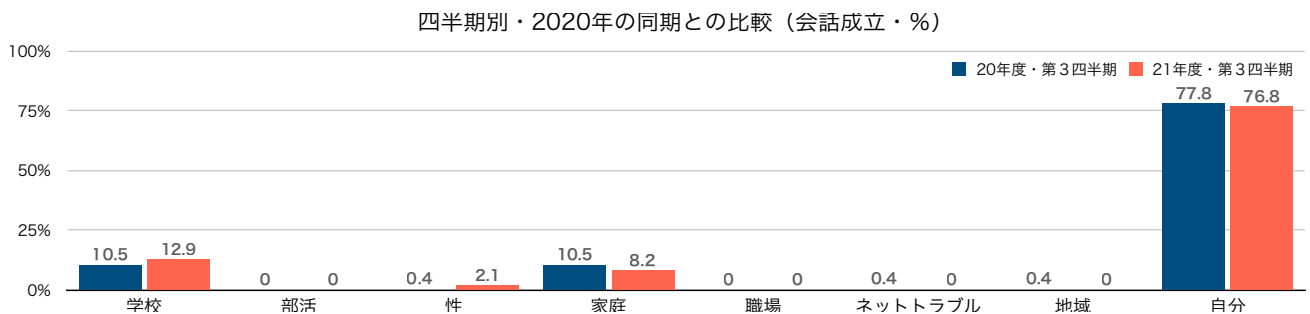
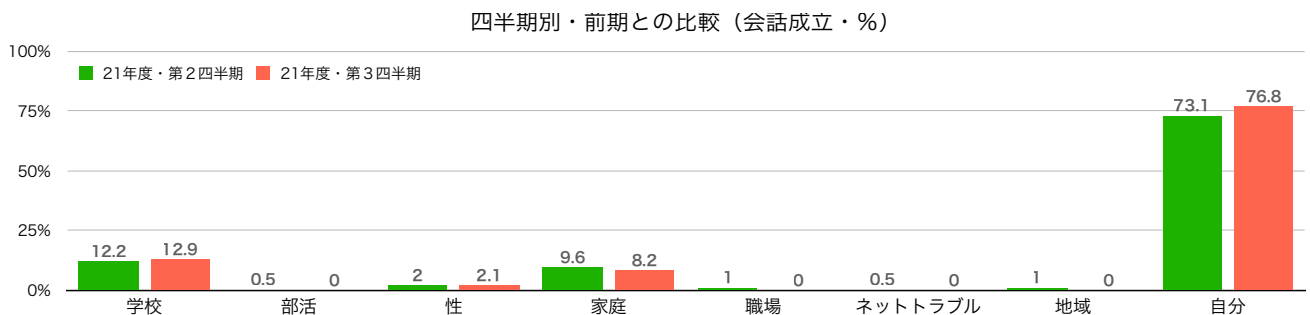
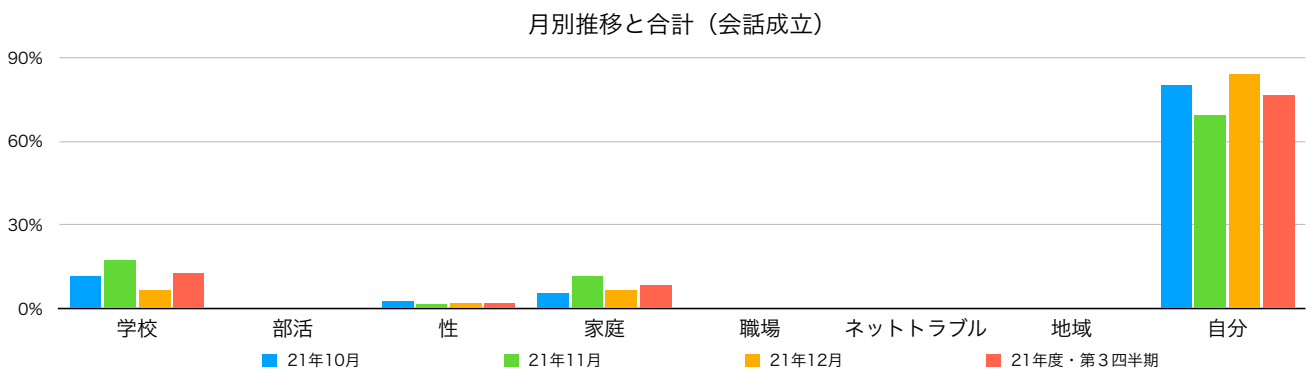
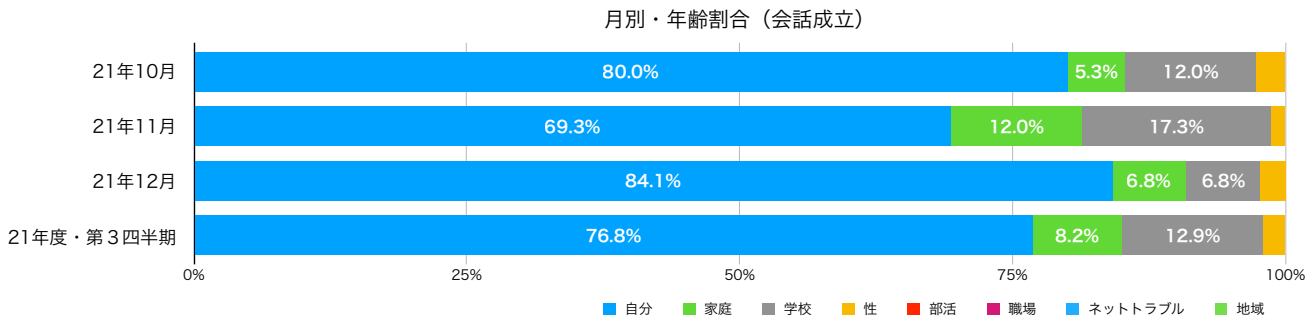


《データベース・背景に希死念慮の内訳（会話成立）》

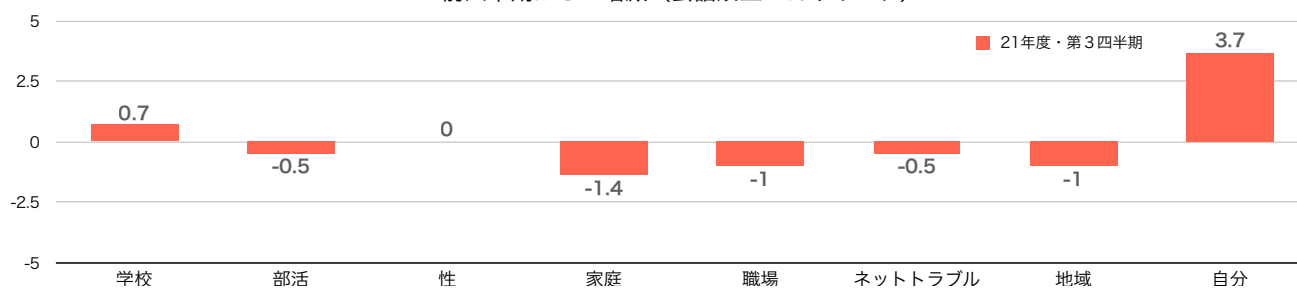
データベースの「会話成立」のうち、内容の背景に「希死念慮があるケース」に絞り「主訴」を集計した。各グラフとも、少し変化があるが、分母が100件／月を切るため誤差の可能性があるので、正確な変化はわからないが、月毎ごとにやや割合が変化している可能性がある。

前期比では「自分」が増加、前年同期比では「学校」がやや増加している点は、少し気になるところだ。

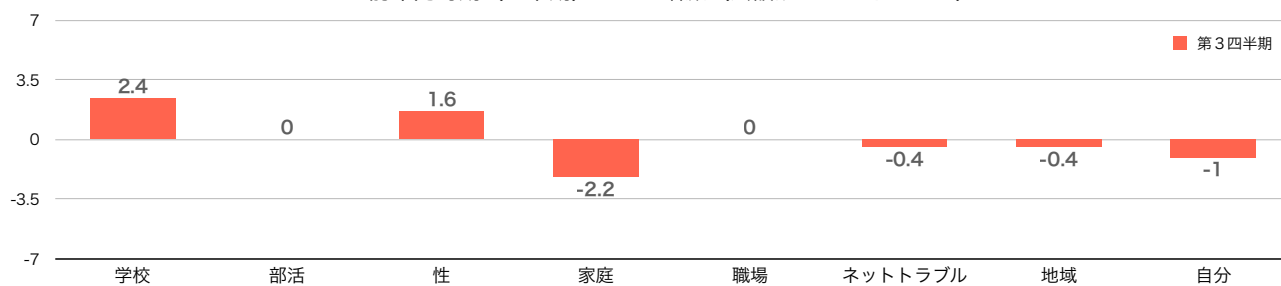
※見出しについて：今回、前回資料から見出しを変更いたしました。下記のグラフの内容は同じ形式の集計となっております。



前四半期からの増減（会話成立・%ポイント）



前年同時期（四半期）からの増減（会話成立・%ポイント）



【この資料に関する問い合わせ】

作成：特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

〒162-0808 東京都新宿区天神町14 神楽坂藤井ビル5F

メール：info@childline.or.jp 電話：03-5946-8500

ウェブサイト：https://childline.or.jp/